

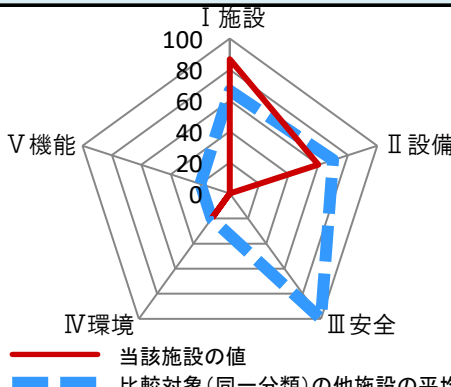
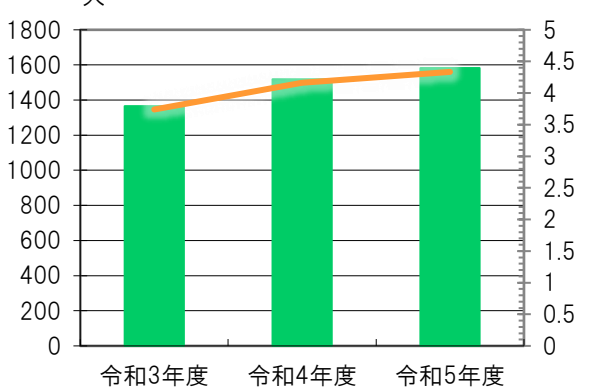
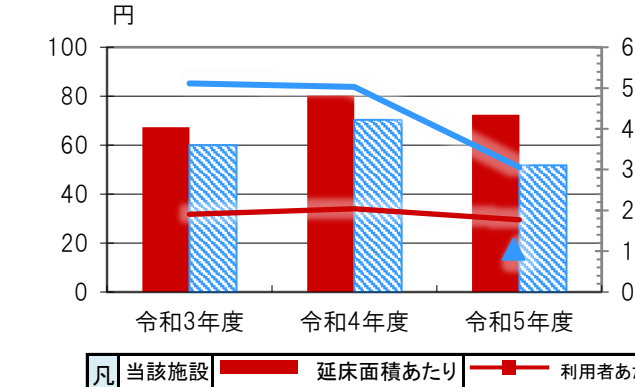
施設カルテ（評価シート）

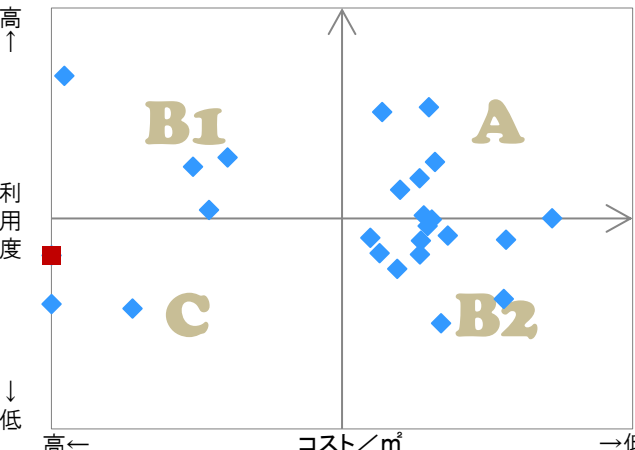
消防署西分署

施設番号 100

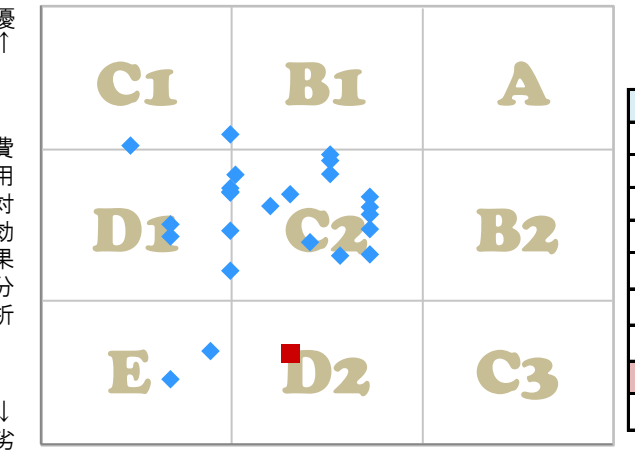
令和 6 .3.31時点

Ⅰ．施設情報・代表建物の情報					
施設基本情報	施設名称	消防署西分署			
	代表所在地(地番又は住所)	持田876-1	代表建築年度	H3	(1991) 年度
	所管課	消防本部	構造・階層	S・2階建	
	大分類(類型)	行政系施設	経過年数	32 年	
	中分類(機能)	消防施設	敷地面積	1,222.00 m ²	
	配置形態・管理形態	単独 直営	延床面積	386.47 m ²	
	建物所有状況	市所有	土地所有状況	市所有	
	借受面積(賃借の場合)	- m ²	借地面積(借地の場合)	- m ²	
	避難所指定の有無	なし	駐車可能台数	10 台	

Ⅱ. 施設性能、財務情報、供給情報分析						※端数処理の関係で合計と内訳、単位あたりの数値が一致しない箇所がある			
■ 施設性能分析(評価大分類)						■ 財務情報(過去3年間平均)			
 <p>— 当該施設の値 - - 比較対象(同一分類)の他施設の平均値</p>						歳出		当該施設	同一中分類平均
						歳出合計		1,922 千円	860 千円
						内訳	人件費	517 千円	137 千円
							需用費	1,251 千円	421 千円
							委託料	117 千円	123 千円
							土地・建物賃借料	33 千円	16 千円
							工事請負費	0 千円	161 千円
							その他維持管理費	5 千円	2 千円
						指定管理料等		0 千円	0 千円
						延床面積あたり(縦棒)		4,974 円	2,632 円
利用者あたり(折線)		1,377 円	1,142 円						
歳入		当該施設	同一中分類平均						
歳入合計		28 千円	124 千円						
内訳	施設利用	0 千円	18 千円						
	その他	28 千円	98 千円						
	補助金等	0 千円	0 千円						
延床面積あたり(縦棒)		73 円	61 円						
利用者あたり(折線)		19 円	45 円						
評価大分類項目	I 施設	II 設備	III 安全	IV 環境	V 機能				
当該施設の値	87	60	0	20	0				
同一中分類の平均値	66	70	100	20	20				
■ 供給状況(過去3年間の平均)						【歳出の推移】			
利用実績		当該施設		同一中分類平均		円			
児童・生徒・園児数		- 人		- 人		円			
学級数		- 組		- 組		円			
開館・提供日数		365 日		88 日		円			
年間延利用者数		1,489 人		429 人		円			
年間利用・給食件数		- 件		- 件		円			
資料数		- 点		- 点		円			
入居戸数		- 戸		- 戸		円			
利用者数(縦棒)		1,489 人		429 人		円			
1日あたり利用者数(折線)		4 人		5 人		円			
【利用状況の推移】						【歳入の推移】			
人						円			
									
令和3年度 令和4年度 令和5年度						令和3年度 令和4年度 令和5年度			
円						円			
凡例						凡例			
利用者数(縦棒)人						当該施設 延床面積あたり			
1日あたり利用者数(折線)人						利用者あたり(折線)			
						分類平均 延床面積あたり			
						利用者あたり(折線)			

Ⅲ．施設評価結果によるポートフォリオ(機能別評価)		
■ 費用対効果分析【供給グラフ折線×㎡あたり収支(工事請負費除く)による比較】		
		
凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(同一分類)の他施設		
※ 点の位置は、同一分類の施設全体の平均値からの乖離度合いを表している。		

【当該施設の評価】 C		
区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

■ 一次評価【費用対効果分析×施設性能分析による比較】		
		
凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(同一分類)の他施設		
※ 点の位置は、同一分類の施設全体の平均値からの乖離度合いを表している。		

【当該施設の評価】 D2		
区分	対応	方向性の考え方
A	継続	現状維持・長寿命化を基本とする
B1	向上	施設性能の向上を検討する
B2	向上	費用対効果の向上を検討する
C1	改善	施設性能の改善を検討する
C2	改善	施設性能と費用対効果、両方の改善を検討する
C3	改善	費用対効果の改善を検討する
D1	見直し	施設性能の見直し(建替え改修等)を検討する
D2	見直し	費用対効果の見直し(機能移転等)を検討する
E	要見直し	施設性能と費用対効果、両方の見直しが必要である

Ⅳ．機能及び施設の現状と課題		
■ 現状における施設の課題と対応(現状で課題がない場合でも今後10～20年程度を想定して記載)		
	機能(サービス)	施設(建物)
課題	消防行政を行う施設であり、火災、救急等の災害対応の拠点となる施設であることから、存続していく必要がある。	耐震性を有しているが築32年を経過しているため、各設備の老朽化が進んでいる。大雨等により雨漏りをすることがある。
対応方針	今後の人口減少も救急出動件数は増加が見込まれることから、機能を維持しながら、他の施設機能の取り込み(複合化)も検討する。	長寿命化あるいは建替えを検討する。

施設カルテ（調査票）

消防署西分署

令和 6 .3.31時点

I 施設・建物情報

施設基本情報	施設名称	消防署西分署		会計名	普通会計				
	施設番号	100		カルテ番号	091-030020-01-004				
	所在地（地番又は住所）	持田876-1		所管課	消防本部				
	大分類	行政系施設		中分類	消防施設				
	延床面積施設計	386.47	m ²	敷地面積	1,222.00	m ²			
	建物所有状況	市所有		土地所有状況	市所有				
	うち借受建物面積		m ²	うち借地面積		m ²			
	小学校区	西小学校通学区域		中学校区	西中学校通学区域				
	管理形態	直営		配置形態	単独				
	指定管理・委託先名								
複合・併設の状況									
避難所指定	なし		駐車可能台数	10 台					
建物基本情報※欄が不足する場合には4ページ以降に続きを記載	1	建物名	西分署		主体構造	S	階数(地上・地下)	2	0
		大規模改修実施年度		延床面積	376.27	m ²	建築年度	1991	年度
		耐震診断・耐震補強	不要		不要		経過年数	32	年
	2	建物名	倉庫		主体構造	LS	階数(地上・地下)	1	0
		大規模改修実施年度		延床面積	10.20	m ²	建築年度	1991	年度
		耐震診断・耐震補強	不要		不要		経過年数	32	年
	3	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	4	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	5	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	6	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	7	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	8	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	9	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	10	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年

施設カルテ（調査票）

Ⅱ 財務情報（コスト）

単位：千円（端数処理の関係で過去3年の平均と各年度の合計が一致しない箇所がある）

		過去3年の平均	令和3年度	令和4年度	令和5年度
運営 人員	正規職員数	0.08人	0.08人	0.08人	0.08人
	再任用職員数	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
	会計年度任用職員数	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
施設運営人員 計		0.08人	0.08人	0.08人	0.08人
人件費		517	510	520	521
需用費【光熱水費】		1,075	1,142	1,141	941
需用費【修繕料】		80	85	154	0
需用費【その他】		97	144	74	73
委託料（施設維持管理）		117	116	116	118
指定管理料		0	0	0	0
土地建物等賃借料		33	49	41	9
工事請負費		0	0	0	0
その他維持管理経費		5	0	7	7
①歳出合計		1,922	2,046	2,053	1,669
施設利用収入		0	0	0	0
その他の収入		28	26	31	28
補助金等収入		0	0	0	0
②歳入合計		28	26	31	28

財務 指 標	施設収支（①-②）	1,894	千円	収支割合（②÷①）	1.5	%
	利用者あたりコスト	1,291	円/人	利用件（点）数あたりコスト	-	円/件
	1㎡あたりコスト	4,974	円/㎡	入居戸数あたりコスト	-	円/戸

Ⅲ 供給情報（利用）

※定員等については各施設に定めのある定員または過去3年間の平均値を記載

		定員等	令和3年度	令和4年度	令和5年度
施設 利用 状 況	児童・生徒・園児数		人	人	人
	学級数		組	組	組
	開館・提供日数	365	日	365	日
	年間延利用者数	1,365	人	1,519	人
	年間利用・給食件数		件	件	件
	年間貸出資料数		点	点	点
	入居戸数		戸	戸	戸

運 営 情 報	設置目的	火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害に因る被害を軽減し、もって安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資するため													
	設置根拠（設置条例等）	消防組織法行田市消防本部及び消防署の設置等に関する条例													
	業務内容等	消防業務													
	目的外使用	無	目的外の内容												
	運営時間（平日）	0	:	00	～	24	:	00	運営時間（休日）	0	:	00	～	24	:
そ の 他 制 限 等	建物解体等の制限	無													
	その他特記事項	年間延利用者数は災害出動及び署外活動等の件数													

施設カルテ（調査票）

Ⅲ 供給情報（利用）続き

供給指標	過去3年の平均利用者数	1,489	人	過去3年の平均学級数	-	組
	過去3年の平均開館日数	365	日	過去3年の平均利用件数	-	件
	過去3年の平均貸出資料数	-	点	過去3年の平均入居戸数	-	戸

Ⅳ 施設性能調査結果

分類		内容	
Ⅰ 施設	建物の外壁	建物の外壁修繕（外壁の塗り替え・張り替え等）は行っていますか。	
		回答	【回答の内容】 1：平成20年度以降に修繕を行っていない、又は平成19年度以前に修繕を行っている。 2：平成20年度以降に竣工、又は修繕を実施しているが、目視で確認できる劣化（ヒビ割れ・タイル浮きなど）がある。 3：平成20年度以降に竣工、又は修繕を実施しており、外壁に問題は無い。 4：不明 5：該当なし
		備考	R2年度に外壁防水工事実施。R3年度車庫オーバースライドドア修繕
	建物の屋根・屋上	建物の屋根・屋上の防水工事は行っていますか。	
		回答	【回答の内容】 1：平成6年度以降に工事を行っていない、又は平成5年度以前に工事をしている。 2：平成6年度以降に竣工、又は工事を実施しているが、雨漏りや目視で確認できる劣化（防水層の破損など）がある。 3：平成6年度以降に竣工、又は工事を実施しており屋根・屋上に問題は無い。 4：不明 5：該当なし
		備考	R2年度に雨漏り改修工事実施。
	耐震性能	建物は耐震性を有していますか。	
		回答	【回答の内容】 1：旧耐震基準に基づく建物であり、耐震改修の実績が無い。 2：旧耐震基準に基づく建物であり、耐震改修の実績がある。又は、耐震改修する必要がない。 3：新耐震基準に基づく建物である。 4：不明 ※耐震基準が不明な場合は、建築年が昭和56年6月1日以降の場合は新耐震基準、それ以前の場合は旧耐震基準とした。
		備考	
Ⅱ 設備	冷暖房	冷暖房設備に支障はありますか。	
		回答	【回答の内容】 1：支障あり（備考欄に支障内容を入力してください） 2：支障はあるが軽微なもの 3：支障なし 4：不明 5：該当なし
		備考	30年度庁舎2階会議室・仮眠室の冷暖房機器修繕。R2年度に1階事務室エアコン改修
	給排水	建物の給排水管の更新工事は行っていますか。	
		回答	【回答の内容】 1：平成6年度以降に更新工事を行っていない。 2：平成6年度以降に竣工、又は更新を実施しているが、漏水や赤水、詰まり、水圧不足等が生じている。 3：平成6年度以降に竣工、又は更新を実施しており、問題が無い。 4：不明 5：該当なし
		備考	30年度トイレ修繕、R2年度に給湯器改修。
Ⅲ 安全	防災管理	消防用設備等・特殊消防用設備等点検・報告は実施していますか。また、指摘事項は改善していますか。	
		回答	【回答の内容】 1：指摘あり、改善していない。 2：指摘はあるが、軽微なもの 3：指摘なし、又は対応済 4：不明 5：該当なし（点検対象施設ではない）
		備考	
	安全管理	特殊建築物定期点検報告は実施していますか。また、指摘事項は改善していますか。	
		回答	【回答の内容】 1：指摘あり、改善していない。 2：指摘はあるが、軽微なもの 3：指摘なし、又は対応済 4：不明 5：該当なし（点検対象施設ではない）
		備考	
Ⅳ 環境	環境保全	太陽光パネルやLED照明等の省エネルギー設備を導入していますか。	
		回答	【回答の内容】 1：未導入 2：検討中 3：導入済 4：不明 5：該当なし
		備考	
Ⅴ 機能	バリアフリー	バリアフリー（誘導ブロック、手すり、スロープの設置等）への対応ができていますか。	
		回答	【回答の内容】 1：未対応 2：一部対応済 3：対応済 4：不明 5：該当なし（市民利用がなく、対応不要） ※概ね全体の7割程度が対応している場合は「3」、7割未満だが一部対応している場合は「2」を選択している
		備考	

施設カルテ（調査票）

I 施設・建物情報（続き）

建物基本情報 2	建物名			主体構造			階数(地上・地下)		
	11 大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度			年度
	耐震診断・耐震補強					経過年数	-		年
	建物名			主体構造			階数(地上・地下)		
	12 大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度			年度
	耐震診断・耐震補強					経過年数	-		年
	建物名			主体構造			階数(地上・地下)		
	13 大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度			年度
	耐震診断・耐震補強					経過年数	-		年
	建物名			主体構造			階数(地上・地下)		
	14 大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度			年度
	耐震診断・耐震補強					経過年数	-		年
	建物名			主体構造			階数(地上・地下)		
	15 大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度			年度
	耐震診断・耐震補強					経過年数	-		年
	建物名			主体構造			階数(地上・地下)		
	16 大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度			年度
	耐震診断・耐震補強					経過年数	-		年
	建物名			主体構造			階数(地上・地下)		
	17 大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度			年度
耐震診断・耐震補強					経過年数	-		年	
建物名			主体構造			階数(地上・地下)			
18 大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度			年度	
耐震診断・耐震補強					経過年数	-		年	
建物名			主体構造			階数(地上・地下)			
19 大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度			年度	
耐震診断・耐震補強					経過年数	-		年	
建物名			主体構造			階数(地上・地下)			
20 大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度			年度	
耐震診断・耐震補強					経過年数	-		年	

V 施設現況

施設写真

